

第3次石川県がん対策推進計画

平成30年4月

石 川 県

はじめに



がん医療のめざましい進歩にもかかわらず、がんは死因の第1位であり、3人に1人が、がんで亡くなっています。また、生涯のうち2人に1人が、がんに罹患すると言われています。今後、高齢化の進展に伴い、がん患者がさらに増加することが懸念されていることから、がん対策のより一層の充実が重要な課題となっています。

本県では、平成20年に「石川県がん対策推進計画」、平成25年に「石川県がん対策推進計画（第2次）」を策定し、様々ながん対策を患者や家族の方々の視点に立って、総合的かつ計画的に推進してきました。

また、平成28年には「石川県がん対策推進条例」を制定し、がんの予防、がんの治療、がんとの共生を3つの柱とした、更なるがん対策の推進を図っているところです。

この間、がん検診の受診率の向上、がん診療連携拠点病院を中心とした医療連携体制や緩和ケアの推進、患者・家族の立場に立った支援体制の整備、がん登録の充実など一定の成果が得られたものの、がんの年齢調整死亡率の減少は目標を達成できなかったところであり、今後は、がんの予防、早期発見・早期治療のための施策の一層の充実とともに、がんの種類・がんの世代・がんの就労等の患者のそれぞれの状況に応じたがん医療や支援などの取組が必要となってまいりました。

このような状況の中、国が平成29年10月に新たな「がん対策推進基本計画」を提示し、本計画も国の新たな方針等を踏まえた見直しを行い、第3次計画を策定いたしました。

今後は、県民や市町、医療保険者、医療関係者等と連携を図りながら、本計画を着実に推進し、「科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実」と「患者本位のがん医療の実現」、「尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築」を目指すこととしておりますので、県民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定に当たり、貴重なご意見、ご指導をいただきました石川県医療審議会、石川県医療計画策定委員会及びがん医療対策部会の委員の皆様をはじめ関係各位に対し、厚くお礼申し上げます。

平成30年4月

石川県知事 谷 本 正 憲

目 次

第1章	計画の考え方	
1	計画策定の趣旨	1
2	策定・見直しの経緯	1
3	計画の位置づけ	2
4	計画の期間	2
第2章	本県におけるがんの現状	
1	死亡の状況	3
2	罹患の状況	6
3	がん検診受診率	7
4	がん医療	8
第3章	全体目標	
1	科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実	13
2	患者本位のがん医療の実現	13
3	尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築	13
第4章	分野別施策と個別目標	
1	科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実	14
(1)	がんの1次予防	14
(2)	がんの早期発見及びがん検診(2次予防)	16
2	患者本位のがん医療の実現	17
(1)	がん医療提供体制	17
(2)	チーム医療の推進	19
(3)	がん登録の推進	20
3	尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築	21
(1)	がんと診断された時からの緩和ケアの推進	21
(2)	相談支援及び情報提供	22
(3)	社会連携に基づくがん対策・がん患者支援	24
(4)	がん患者等の就労を含めた社会的な課題への対応	25
(5)	ライフステージに応じたがん対策	26
4	これらを支える基盤の整備	27
(1)	人材育成	27
(2)	がん教育・がんに関する知識の普及啓発	28
5	数値目標	29
第5章	計画の推進、評価、見直し	
1	計画の推進	30
2	計画の評価	31
3	計画の見直し	31
参考資料		
1	「石川県がん対策推進計画(第2次)」数値目標の評価結果及び改正内容	34
2	「第3次石川県がん対策推進計画」策定経緯	35
3	石川県医療計画推進委員会委員名簿	36
4	石川県医療計画推進委員会がん医療対策部会委員名簿	36
5	石川県医療計画推進委員会設置要綱	37
6	石川県がん対策推進条例	42